

会議の名称	第1回茅野市総合計画審議会		
開催日時	平成30年12月3日(月) 18時30分～19時05分		
開催場所	ゆいわーく茅野 3階集会室		
公開・非公開の別	公開	傍聴者の数	0人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容(概要)		
事務局	○議事		
	1 開会 2 会長挨拶 3 協議事項 (1)第5次茅野市総合計画進行管理について 資料1 4 その他 5 閉会		
会長	○議事録		
	事務局 会議に先立ち、第5次総合計画(以下「5次総」)の冊子を配布。 1 開会 2 会長挨拶 5次総の策定について、2月に答申をし、冊子となった。 本日はその進行管理について諮りたい。これから5次総に魂を吹き込むことが審議会の役割である。基本構想についての進行管理が必要となるので、検討していただきたい。		
事務局	3 協議事項		
	(1)第5次茅野市総合計画進行管理について 資料1 ・ ・ ・資料1に基づき進行管理について説明・ ・ ・		
会長	事務局から、進行管理方法についての説明があった。毎年1回と一定期間を開ける案を出していただいた。 委員から意見・質問はあるか。		
委員	計画を策定した以上最低1年に1回は見直しを行い、計画の補正や翌年度の事業を検討すべき。 資料の要約で委員の負担が減るのであれば、委員の知識や進捗状況の習得のためにも毎年開催すべき。		
委員	毎年の進行管理が必要と考える。見直しをした際に、もはや手を打てないタイミングではよくない。予算や、事業の立案に対して、ある程度時間のあたるタイミングであるべき。終わってからの振り返りでは趣旨が違ってくる。		
会長	毎年の進行管理という意見があったが、どうか。 自分も世の中の移り変わりがとても速くなっていると感じている。最低		

	<p>1年に1回ずつは必要と考えている。反対の意見等あるか。</p>
委員	<p>頻度は1年に1回でよいと思うが、日程を1日とするのかどうか議論の余地がある。しっかりやるのであれば、作業量等加味して検討すべき。</p>
委員	<p>回数については、その内容や議題に応じて対応すればよいと思う。</p> <p>進行管理の方法や捉え方であるが、とても難しいと感じている。以前の市民プラン進行管理でも、何をしてるのか分からないといった意見があった。</p> <p>この会議で扱うのは基本構想である。細部の意見が出てくるとその目的がわからなくなる。目的をはっきりさせ、大きな所で捉えていく事が大事。</p> <p>基本計画は分野別でも十分検討されており、この審議会にはそれぞれの分野から必ずしも参加しているわけでもないので、分けて考えるべき。</p> <p>これまでの進行管理の中では、それがよくわからないまま終わってしまった。今後、基本構想を重点的に検討すべき。</p> <p>また、分野別計画の進行管理では、多くの方が積極的に参加してくれて多くの意見が出る。そこの集約の仕方を間違えると計画自体が変わることも想定される。この点は事務局も注意してほしい。ここまで計画ができてるので、市の裁量をしっかり残し、すべてを決定することがないようにすべき。特に基本計画はその運営がとても難しい。</p>
会長	<p>この進行管理の結果を翌年度の市政経営方針に反映することは、必要であると思うが、伊東委員が言ったようにあまり細かくなると、木を見て森を見ずということになり、いかがなことかと思う。</p> <p>事務局はどう考えるか。</p>
事務局	<p>会議回数について、市民プランでは市民プラン進行管理委員会があった。会議は年に3日開催し、資料説明、意見交換、意見集約を行った。5次総についても2回程度の会議が必要ではないか。</p> <p>また、意見の出し方について、この審議会では大所高所の観点からご意見をいただきたい。</p>
会長	<p>進行管理は毎年行い、資料提供等があり2日程度は想定しているということか。その位であれば、委員の負担はあまりないということでもいいか。</p>
委員	<p>資料が大量とならなければよい。</p>
事務局	<p>市民プランでは政策-施策-細施策-事務事業の4段構成となっていた。そのうち細施策が185本あり、その資料が約300ページあった。</p> <p>5次総の進行管理では、人口動向や経済関連状況、市財政状況、などの大きな指標を用いることとし、まちづくりの基本指針が5本で5ページ、政策として6つの政策と5つの政策横断プロジェクトをまとめて、20ページ程度にまとめる予定である。</p>
委員	<p>前回の市民プランと5次総ではまるで性格が違う。</p> <p>市民プランは、8部門の分野別から正副会長が参加し、180名くらいの委員が細かい所から積み上げて計画を策定し、進行管理を行ってきたため、結局300ページとなった。そして自分の出身分野しか見られず、かつ、自分の分野もボリュームがあり、見きれなかった。</p>

	<p>5次総は、審議会で基本構想を策定し、基本計画は分野別で策定している。この審議会で考えた基本構想の意見交換をすればよいのでは、そうすると、負担はかなり減ってくると思う</p>
会長	<p>この審議会は大所高所から全体を見渡して議論をしてきたので、そのような進行管理でよいのでは。</p>
委員	<p>基本計画の進行管理が膨大な資料にならないように KPI を設けていくと思うが、KPI にも重点的に管理する KPI とモニタリングするだけの KPI とランクがある。</p> <p>重点化する KPI は、人口動態であるとか客観的な状況分析はいらぬのではないか、KPI が達成できなかつたら、その理由分析を行って、対策を打つことが必要。</p> <p>そのため、KPI の資料では結果の取りまとめではなく、なぜできなかったのか、それに対する対策があれば、会議は2回ですむ。状況はこうでしたという資料作りでは、今後どうするのかということまで会議一回が終わってしまう。</p>
会長	<p>取りまとめや資料作りについて、事務局で対応ができるのか。</p>
事務局	<p>ご指摘のとおり、重要な指標を設定している部分は、検証と改善策をまとめ資料提供を予定したい。</p>
会長	<p>いま重要な意見をいただいた。その方針がよいと思う。</p> <p>その他意見がなければ、事務局の案で進行管理を行うこととする。</p>
副市長	<p>4 その他</p> <p>師走のお忙しい所ありがとうございました。</p> <p>5次総進行管理について慎重審議をいただき、毎年管理をしていく方針を示していただいた。行政としても、方針を受けてさらに精度を上げていきたい。</p> <p>委員任期は2年であり、昨年2月に委嘱をさせていただき、5次総の策定という市の根幹をなす政策体系について検討いただいた。審議会在9回、全体ミーティングが3回、いずれも精力的に議論いただき、立派な計画が出来上がった。</p> <p>冒頭会長から話があったが、これから魂を吹き込むことになる。行政も夢を形にするため、精一杯対応したい。委員の皆様にもさらに魂を吹き込み続けていただきたい。</p> <p>この審議会在策定・変更・改廃があった場合や、進行管理に応じて開催するものである。特に変更事項がなければ今後の審議会在開催がなく、2月で任期終了となる。</p> <p>本来、市長よりお礼申し上げるところ、代わりに私から今まででのご労苦に対して感謝申し上げます。本当にありがとうございました。</p>
副会長	<p>6 閉会</p> <p>任期最後の審議会在であるが、2年間が長かったようであり、短かったようにも感じる。</p>

皆様ありがとうございました。

以上